

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム
(園番号) No. 1 2 1 (園名) 上北野保育園

1

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
1 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 10の姿に視点をおいた全体的な計画及び指導計画の作成や子の学びの姿の記録を職員間で共有する。	(1) ◎	月1回職員間で子どもの育ちを共有し、月2回程子の姿について保育所保育指針と合わせてみんなで振り返ることができた。
		(2) 自己チェックリストによる自己評価や保育計画の見直しを行い、教育・保育の質の向上を図る。	(2) ○	チェックリストを使って自己評価を行い、職員自身が振り返り、次へつながるようにした。
		(3) 保育カウンセラー訪問を2回実施し、ケース検討を通して子どもの発達状況や特性を理解する。	(3) ◎	保育カウンセラーのアドバイスを職員間で共有したり実践していったことで発達状況を把握したり特性理解につながった。
		(4) アレルギー児の情報共有や対応のマニュアル化を実施し、保護者と密に連携する。	(4) ○	園と保護者が連携し、毎日丁寧にチェックを行ったり、クラス内での連携の仕方を改善したり、安全な食事の提供に努めた。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 医療的ケア児の受け入れについて専門機関と連携して支援方法を学び、職員間で共有する。	(5) ◎	ケア児に関わる機関に訪問し、ケア児の情報を共有したり、支援学校とやりとりしたりしながら支援方法を学んだ。
		(6) 運営管理、教育・保育、子育て支援に関する国や県内外の動向情報を収集し、園運営に活かしていく。	(6) ○	国の動向について保育士会だよりや新聞記事を回覧し、職員間で共有を図った。
		(7) 研修開催案内の情報収集や提供を行い研修意欲を高め、職員が積極的に研修に取り組めるようにする。	(7) ◎	研修案内を積極的にいき、研修に参加しやすい環境作りに努めた。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) 連絡帳や送迎時での対話や個人懇談で保護者と情報交換しながら子育て支援の充実を図る。	(8) ◎	保護者とのコミュニケーションを丁寧にいき、必要な時は個人懇談を行うなど保護者支援に努めた。
		(9) 感染症の発生状況や食育など保護者に情報を提供し、必要に応じて看護師が相談支援を行う。	(9) ◎	感染症の発生状況を知らせたり、必要に応じて看護師や調理師が相談支援を行ったりした。
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放の日時の情報提供を行う。	(10) ○	園開放の日時や簡単な内容等情報提供を行った。
		(11) 福井市の子育て支援に関する情報を提供する。	(11) ○	保護者の状況に合わせて、必要な情報を提供していった。
		(12) 園開放を通じて、地域の子育て家庭の相談を受ける。	(12) ◎	園開放時に子の姿を共有し、コミュニケーションを取る中で、相談を受けていった。
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を發揮します	(13) 健康管理センターと連携を図り、情報を共有していく。	(13) ◎	連携シートを出したり、子の姿を見てもらったりするなど、情報の共有を行った。
		(14) 青少年育成福井市民会議と連携し、地区内の危険箇所を共通理解する。	(14) △	お散歩下見時等に危険箇所のチェックを行った。
		(15) 学校区域の小学校や他園と園小接続会議を開催し情報を共有し、移行支援につなげる。	(15) ○	園小接続会議に参加したり、授業参観に参加したりするなどし、情報を共有していった。また必要な場合はサマリーシートを保護者と共に作成するなど移行支援を丁寧にいった。
		(16) 子育て支援に関わる関係機関事業の情報を収集し、情報を提供する。	(16) ○	ポスターを掲示したりし、情報を提供するように努めた。
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 小学校地区(和田・円山)の公民館活動に可能な範囲で参加し、地域との連携を図る。	(17) ◎	和田地区ふれあい祭りの作品展示に参加した。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 地域活動事業を実施し、地域に根ざした保育園づくりに取り組む。	(18) ○	園開放や夏祭りなど可能な限り取り組んだ。
		(19) 保護者会と園とが協力し、行事などを通して保育園への理解を深めていく。	(19) ○	役員と相談しながら園行事を開催し、行事などを通して、子の育ちなど伝えるよう努めた。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) 園開放で子育てマイスターによるふれあい遊びや絵本の読み聞かせを定期的に行う。	(20) ◎	定期的に行うことができた。
		(21) 地域の文化祭等に参加する	(21) ◎	和田地区ふれあい祭りの作品展示に参加した。
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 研修に参加し、社会の動向や園の在り方について知る。	(22) ◎	できるだけ研修に参加するよう呼び掛けたり、社会の動向など回覧するようにしたりしていった。
		(23) 保育研究合同発表会で一年間の園での研修を発表する。	(23) ◎	園内研修で取り組んできたことをパワーポイント作成し、動画にて発表した。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画を作成し、反省評価を職員間で共有する。	(24) ○	回覧し、共有した。

《園での取組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取組みを記載する。

《達成度》 ◎:当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○:計画どおりに取組み、概ね目標を達成することができた。 △:不足する部分や問題があった。 ×:目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。